



**HSK**  
うづき  
**卯月号**  
NO.161 2014.4.10号  
*Advocate*

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号505号  
発行/2014年4月10日(毎月10日発行)  
編集者/我妻 武  
住所/〒063-0812  
札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMOI F  
特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ  
TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323  
H P <http://npolife.net/>  
発行/北海道障害者団体定期刊行物協会  
定 価/100円

## 今年もエコフイスジャパン株式会社様より ご寄付をいただきました

理事長 我妻 武



3月28日、エコフイスジャパン株式会社（札幌）の鈴木大二郎社長と中村佳史営業部長がライフ本部にお越しくださり、ライフの活動に役立ててほしいということで一昨年、昨年に引き続き50万円のご寄付をいただきました。当日は法人を代表して我妻と石澤が拝受いたしました。ライフからはお礼を込めて感謝状をお贈りさせていただきました。



エコフイスジャパン株式会社は、資源回収を全国各地やアジアの一部で行っている株式会社松本光春商店の系列会社ですが、会社に利益があるときには社会に還元することも大切な役割としているそうです。



資源回収という部分では、ライフが札幌市からの受託事業で行っている札幌市リユースプラザや札幌市リサイクルプラザ発寒工房も手がけていますし、エコフイスジャパン株式会社とは、イオンのリサイクル事業で一緒にお仕事をさせていただきご縁もいただきました。今後の展開もご相談しながら取り組めると幸いです。

いただいたご寄付については大切に使用させていただきます。

本当にありがとうございました。

**札幌の資源回収。古紙、プラスチックの回収、リサイクルはお任せ下さい。  
雑紙や機密書類の再生収集もエコフイスジャパンへ。**



## リサイクルプラザ発寒工房・リユースプラザ・地区リサイクルセンター 業務委託入札で考える

札幌市環境局からの委託事業である本事業は、今までの1年更新から2010年4月からは3年更新の契約となった。

以前までは指名競争入札であったが、2014年度からは一般競争入札となった。今回は2社による入札であったようだが、NPOライフが再び委託される結果となった。前回は、障害者雇用という立場で、採算を度外視した低価格の落札だったが、今回は、採算ぎりぎりでの落札だった。

本事業は、ごみ減量の一環としての事業であるが、障害者雇用も要件となっており、一般競争入札には馴染まないものと思う。

非正規雇用や派遣労働の増大が問題となっている今日、価格で競う一般競争入札



は、委託を受ける事業者もそこで働く労働者も不安定な状況には変わりがない。

競争を否定するものではないが、価格だけの評価(競争)ではない仕組みを作らねば、この不安定状況の改革は難しいだろう。

新たに与えられた3年間で、前期以上の業績を上げることとはもとより、現場で働く仲間と一緒に「一般競争入札」だけではない、「総合評価制度」に基づく新しい入札制度の在り方を提案して行く決意を持って、本事業を推進していきたい。

(石澤利巳)



## おめでた退社 金子さんからのご挨拶

ひだまり 金子 加奈子

このたび、3月31日をもって退職いたしました、旧姓 佐藤加奈子です。1年と8ヶ月という短い期間でしたので、まだ入社したときの気持ちがボヤッとでも思い起こせるほどで、運命のタイミングでライフと出会い、入社すること・採用していただくこととなりましたが、不思議と迷いや不安はほとんど感じていなかったことを思い出します。

勝手ながら少し昔話をすると私は20代の社会人生活、飲食業界＝縦社会の厳しい環境にいたことがほとんどだったので、若いころは注意される日々。中堅に入ったころからはいかにアメとムチをうまく使って、後輩を指導・成長してもらうかを考える毎日でした。本当は和気あいあいと楽しく仕事がしたいのに、無理して鬼の形相で叱らなければならない…そんな日々を疲れていました。

ところがライフと出会い、みなさんに暖かく迎えていただき、ひだまりという場所を心から大切に想い毎日通うみんなやお客様の姿を見て、無理せず素のまま働くことができるようになっていきました。

本来は意見をすることが苦手で、他人とぶつかるのも極力さけたいタイプなので、周囲をイラッとさせることもあるようで、たまに“言い返せないの?”と言われることもありましたが、それを過剰に気にするのではなく自分は自分でいいんだという考え方ができるようになりました。

今後の人生は自分の考え方を他人に押し付けたり、変にぶつかったりして生きていくのではなく、まずは他人の意見を先入観なしに聞き入れてから、自分らしい意見を言えるような人になっていきたいと思います。

…自分の思うことばかり書いてしまいましたが…とにかくライフと関わることができたこの2年弱は私の人生にとっても重要で、本当に選んで良かったと思える職場でしたし、淋しがってくれる人がいるだけで幸せ以外の何ものでもな

いのです。もっともっと長くいられたらまた何か変わっていたのかも期待してしまう自分もいますが…ひとまず区切りとさせていただきます。

声をかけてくれたり、関わってくださったみなさま本当にありがとうございました。心から感謝しています。

## 不定期通信 みんなでぶっちゃけトーク vol.1



### ハンカクサイ

ひだまり 児島 義秀

私が石澤さん(専務理事)のところへ押しかけて25年、四半世紀ですよ? お互い…(これ以上言うとむなしくなるんで!) お互い若かったこともあり、相当二人とも血の気が多かったんで、ぶつかって1ヶ月くらい口を利かなかったこともありました。今考えると、貧しかったけど楽しかったなあ!

でだ、そろそろ本題、全部が全部とは言いませんが、若い障害者、特に身体障害の軽度のやつ、動けるのに動こうとしない! 働けるのに働こうとしない! 口だけはカッコつけて言うが、言うだけ? ハンカクサイやつ多くないですか? 時代? ゆとり教育の影響?

その人たちの話を聞いてると、がんばって仕事しなくても年金あるし、親のスネかじってるから(とは絶対言わないよね!) 生活には困らないからいい! 好きなことやっとうみたいな! 『じゃあ、その動くからだ、俺にくれ! あんたらよりよっぽどいい使い方してあげるから!』って言いたいんですけどね! 頑張らないのがカッコいい? とでも思ってるんだろうか? が、本当にカッコいいのは頑張っている事を本人はそう思わないで、周りの人は『あの人、頑張ってるなあ!』と思わせるというのが、カッコいいと思うけどなあ?



ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 **ゆい 繭結**  
**ヘルパーステーション**

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

## 生活保護費減額から半年がすぎて

管理者 笠井 衛二

生活保護費の支給額が減額となった。就労者控除もなくなり、働く生活保護者にとって、月額1万円近くの減となっただろう。生活保護の現場でケースワーカーや面接担当をしていた私には、このことが政治の貧弱の象徴だと思ってしまう。生活保護費を減額したその手で消費税を3%上げるという矛盾に、誰も疑問を呈さないのだろうか。

確かに、保護を受けている人の中で働けるのに怠惰な人もいる。偽装離婚の母子も、仮病・詐病も、無届稼動もいたし、今後もあるだろう。だがね、そのことと保護費の減額は関係ない。公務員でも商社マンでも障害者だって悪い奴はいる。どこの世界にも法を破る人は尽きないのだ。それは厳罰に処すればいい。

保護基準より低収入で暮らしている人がいる。その水準に併せる、との意見もある。それも違う。その階層を引き上げるよう努めるべきで、それが政治だろう。

医療費が無料だから、過受診となる、もおかしい論理である。それは医療側の倫理の問題だ。自己負担がないから過剰診療をしてきたのは、医師や病院の責任である。自己負担がないから青空天井のように診療してきたのは医療側の人々だ。簡単にいえば医師だ。医者が過剰に検査を押し付け、薬を大量に注ぎ込んで儲けてきたのだ。ちなみに介護の報酬は上制限があり、過剰なサービス提供は不可能である。

そもそも生活保護者が増大しているのは、政治の責任ではないか。

生活保護は年金制度の尻拭いをさせられている。国のご指導により30年間国民年金を支払っ

てきても、支給額は月額7万弱。この金額で、どのように生活するのか。不足分は保護費で埋めなければ生活できない。障害年金も同様である。

もし仮に、老齢年金や障害年金が生活できる額となれば、7割は生活保護の必要がなくなる。年金制度の欠陥部分を生活保護は補っているだけなのだ。

生活保護費の一部を食料や物品を購入券にて、なる発想がある。保護者には人権もプライバシーも不要だという、傲慢な強権政治の最たるものである。自分たちの政治の未熟さ、無能力を、弱者に押し付けている。

3.11を天罰、といった恍惚政治屋がいる。それと同質、同列、双悪である。

どうであれ、生活保護を受けられる国を誇りにしたい。どうであれ、生活保護者を受け入れる社会を矜持としたい。

### お知らせ

ヘルパーステーション繭結では、ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格保持者)を募集しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか? ご応募お待ちしております。

【勤務先】 西・東・北・厚別・白石の各区※勤務場所への直行直帰可

【資格】 経験不問、学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎

【時間】 7:00~24:00の間で2~6時間位、週1~6日の勤務

【給与】 時給850~1,200円以上、交通費規定

【応募】 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

★勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。

【連絡先】 Tel:011-623-2505(佐々木・笠井)  
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32

## 札幌市リユースプラザ

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10  
TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

## 札幌市リサイクルプラザ 発寒工房

〒063-0835 札幌市西区発寒 15 条 14 丁目 2-30  
TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816



<http://www.reuseplaza.jp/>



## 新たな立ち上がり

発寒工房 程 乙九

札幌市からのリサイクルプラザ発寒

工房、リユースプラザ、及び各地区リサイクルセンターの委託事業は2011年4月から開始、今年度新たに引き続き3年間の契約更新が出来ました。今まで関心を持って、見守っていただいた皆様、この紙面を借りて深甚な感謝を申し上げます。

振りかえれば今日まで過ぎた3年は体制を整えるには過重な力を消耗し過ぎたと思います。

一方、社会的事業所を目指している我々には高

齢者、障害者と健常者が対等な関係で共に働く職場として、多方面から課題に向かうよう、刺激を与えられた期間でもありました。

何よりもまず、働く環境では障害者の継続的な就労支援の必要性を実感し、可能な範囲で全面的に支援させて頂きました。

尚且つ、施設見学を通して社会的事業所の意識向上にも理解を深めて邁進して来ました。

今後、発寒工房は更に多くの見学、研修などを通じ障害のある人もない人も共に働く場として積極的に活用できるよう頑張りたいと思います。



## ★リユース冬祭りに参加して★

発寒工房 大井 敏彦

2月22日(土)にリユースプラザの冬祭りに参加した。今年は昨年よりも良い天気にも恵まれ、それほど寒くもなかったのが良い1日でしたが雪だるまを作ったので、雪だるまが溶けて直しながら部品が落ちないようにするのが大変でした。又、何か事故があったら困るのですべて子供たちが転倒しないように気を使いましたが、何事も事故がなくて良かったです。

イベントそのものは天気が良かったので無事に進んで行きましたが、互久楽さんの鼻笛を牛乳パックで作って午後から演奏会があって好評でした。その前にレジ袋で凧作りをして凧上げをしましたが風がなかったので凧上げには苦勞したみたいです。午後から環境カルタ大会でエコの勉強をしたり、雪中アイスクリーム作りをしてアイスを食べたりしたようです。

僕の担当の資源ゴミの方は今までで特に何事もなく収集できましたが、まだそのゴミの知識に対する理解がない人もいるようでもっともっとスムーズに収集できるようにしていきたいです。

あと、お客さんが他にもイベントがあったみたいで天気の割にはお客さんが少なかったのが残念

でした。中でのイベントはクッキー販売わたあめや豚汁などがあって、おおむね良かったようです。特に豚汁はあったまって美味しかったです。全体的にイベントそのものが無事に終わって事故もなく良いイベントだったと思います。

発寒工房 関 隆弘

おきゃくさんのかずは、あんまりきませんでした。ゲームもやっていいとおもいました。自分の組はあいつのサッカーゲームにさんかしました。

そして自転車のちゅうせんもやってとてもあんしんしました。そして鼻笛も3人でふき、やるまえはきんちょうしたけれどだんだんやっているうちになれてきて、ふき終わったときにほっとしました。



大井さん・関さんコンビで氷のオブジェの手直し!

## ★ 新年度の札幌市リユースプラザについて ★

リユースプラザ館長 松永 クニ子



去る3月5日、札幌市役所で入札が行われました。発寒工場の笠井館長が出席され、結果はNPO法人ライフが引き続き業務管理をすることになりました。結果が出るまで職員一同ドキドキで待ちました。その後は事業計画やイベントの準備と忙しい3月を過ごしています。5月17日にイベント「春だ!桜だ!リユースまつり」が開催されます。

ところでリユースプラザが開館したのは、平成21年4月でした。開館して5年目です。その大半をNPO法人ライフが管理していることとなります。その3年間の間にも色々な変化がありました。イベントにおいては、ともどもネット、発寒工房、そして、ライフ全体からの応援で充実した内容で開催され

ていること。さまざまな講座、教室の開催。TVやラジオ、新聞などのマスコミへの登場が増えたこと。などなど市民へのアピールが濃厚になってきました。厚別区の行事への参加も増えました。これからの3年間は、きっとあつという間に過ぎるかもしれません。しかし、私たちは更なる発展のために勉強を惜しまず前進して行きます。「リユースプラザへ行くワクワクやドキドキがある!」そんな地域に根差した施設を目指し続けたいです。これからも、皆さま方のご協力よろしくお願い致します。要望やアイデアもどしどしお寄せください。



## ★ リユースプラザ職員元気に邁進! ★



リユースプラザ職員平成26年度とこれからの3年間への思い!意気込み!目標!!を書くとお題を出しました。職員一人ひとりが書いてくれました。

**西田 大作 記:** リユースプラザをみんなが気軽に集える楽しい場所にしたい!

**小野 克代 記:** リユースプラザにお世話になり始めて1年以上が過ぎ、やっと全体的な流れが分かるようになって来たところです。そして、26年度からも引き続き皆さんと一緒にお仕事ができることに感謝致します。今後ごみ減量の情報発信の場所として、イベント等でご協力お願いと共に皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

**澤田 茂則 記:** 資源回収も年々色々な物が増えてきて、戸惑う時もあるので来館者に正しく答えられるよう努力していきたいと思っています。

す。26年度からも引き続きリユースプラザの皆さんと一緒にチームワークを取って頑張って働きたいと思いますのでよろしくお願い致します。

**工藤 昌幸 記:** 今年の2月まちかど荘に1週間ショートステイをしました。顔見知りの方がたくさんできて良かったです。人間関係を大切にできる日々でありたいと思っています。

**久保 俊一 記:** 幾つになっても動ける、働ける喜び、その場を提供してもらっていることに感謝しながらあつという間の3年間だった。気持ちも新たに皆の足を引っ張らないようにやりたいと思う!



2010年5月の展示場



2014年現在の展示場 展示数は約200点位です。

## アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74  
市民活動プラザ星園 103  
TEL 011-596-6581  
FAX 011-596-6582  
E-mail: genki@hatarakutei.jp



## 元気ジョブの仕事は「お・ぜ・ん・だ・て」をすること

小形 忠寛

元気ジョブが開設されて、4年半が過ぎた。開設当初、札幌市内200施設余りだった対象施設も年々増え、現在は300施設を超えた。

元気ジョブは企業や官公庁に営業して、軽作業などの仕事を施設に紹介している。受注量も着実に増やしているが、まだまだ企業へは、十分に廻れていないし、障害者の作業能力も十分に伝えきれていないのが現状だ。商談はタイミングが大事だから、時のニーズに合っていないければ相手にさえしてもらえないことも多い。

それでも、できるだけ幅広く施設に紹介してきたが、まだ元気ジョブからの仕事を紹介していない施設もあり、安定した仕事量の確保ができていないのが現実である。最近では、施設外の仕事の引合いも増えつつあるが、できるスキルを持っていないながらも様々な事情で、なかなか受注してもらえないことも多い。

施設が単に、メンバーのできる仕事を欲しがっても、一方的な都合ばかりを主張して、商談成立にならないことが多い。商談は、「互いの妥協による産物」であるから、どこで落とし所を見つけるかという判断がカギとなる。

稼げる施設と稼げない施設の差には、そういったところにも現れているのではないだろうか。だから、施設はメンバーの意欲に対して、そういう仕事があれば、『匹夫も志を奪うべからず』で、前向きに取り組むことが重要だと思う。そして、「仕事＝メンバーの工賃・スキルアップに繋がる」といった姿勢を持つことが大事だと思う。

特に、物販を主にしている施設に仕事を結びつけることでは、大変苦勞している。授産施設では、販路拡大したいという願望があるけれど、今の感覚ではなかなか販路拡大には至らない。というのも、販売側には僅かなマージン、せいぜい10%がギリギリだという。だから、福祉的販売やバザーに頼る施設も多い。だが、バザーはどちらかといえ

ば、一時的な売り場で単に販売をしているに過ぎないと思う。それでもイベントで、もっと拡販したいと思うならば、バザール（市場）のように新商品の市場調査・試験販売・商品や事業所の宣伝等、目的意識をもつことが大事であろう。

これまでは、施設側の問題を云ってきたが、元気ジョブ側にも、しばし問題がある。それは、元気ジョブが施設に仕事を紹介した後に、トラブルに発展することがあった。ただ単に仕事を紹介し、「後は知らぬ存ぜぬ」で、商談を施設任せにしたケースや一方的な押し付け、さらには施設が行なう仕事まで介入するなどが要因と思われる。

一般的な考え方として、元気ジョブができることは、施設と企業とがマッチングをする際、契約に至るまでの仕事内容や金額面など、いろいろな条件がある中で、交渉に慣れていない施設のサポートをする処までのマネジメントである。そこで受注が決まったなら、その後の仕事は施設に任せてやるのが原則だ。

去年は「お・も・て・な・し」というワードが流行語に選ばれたが、元気ジョブの役割とは、つまり、商談や契約後に施設の仕事が滞りなく完了できるように、「お・ぜ・ん・だ・て」をすることである。

よく元気ジョブをわかり易く説明する際、仲介業とかで表現しているが、単純にそうではなく、仕事のやり易さなど互いのメリットを考慮し、「どのようなお膳立てができるのか」を工夫してやることである。と同時に、まさにそのあたり、しっかりした営業センスを磨き、受注アップしていかなければならない。

4月からは元気ジョブのスタッフも入れ替わり、より一層パワーアップした営業で、多くの施設に仕事を振り分けられるように努めて参りたい。

**障害者が  
貴社を  
パワーアップ!!!**

企業・官公庁を問わず、  
軽作業等のアウトソーシングは  
「元気ジョブ」にお任せ下さい。

就労継続支援事業A型  
共働事業所

・印刷物版下制作・製本  
・紙焼き写真のデジタル化  
・農業・喫茶・ポスティング  
・DM発送・その他の軽作業

# きばりや

## 共働事業所 きばりや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F  
TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323

## Cafe de キバリヤ

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F  
TEL/FAX : (011)758-6533



### 春を呼ぶぞー

北海道は3月の3連休を過ぎたところから、ようやく春らしくなりましたが、畑へ入る農道は除雪車が入らないのでまだまだ

冬景色。車で畑まで行けないので大きいソリにスコップを乗せて畑まで歩いていき、物置小屋の入り口周りや、井戸の手押しポンプの周りなどを除雪してきました。

積雪が80cm程ありましたが、久しぶりのぼか

上神田 一朗

ぼか陽気で気持ちがいいし、何かが始まるぞー！という気持ちになりテンションはあがりっぱなし！

以前、お世話になった農家さんの言葉をふと思い出しました。「春は待つものじゃなく、自分から呼び込むんだぞ。」と…。

北海道の栽培期間は短いので、軽作業の合間をみながらやれることはやって、少しでもいい形に近づけるよう悔いは残したくないので、みんな、今年もよろびくです！！



### ☕ カフェにも春到来!?

カフェ 鈴木 昭子

3月から日が長くなって、冬と春をいったりきたりする今日この頃ですが、カフェでは2月末に新しいスタッフが入り、日によってバタバタする時と1階のワゴン販売のある日とを繰り返しているそんな日々を過ごしています。

私自身は1階とカフェを行ったり来たりしている中で緊張しつつ、最近では常連のお客様の他に配達も少しずつ増えてきていて、たまに夕方が忙しくなることもあるのでうれしいです。

これから、長かった冬から季節は春に変わろうとしています。体調に気をつけていきたいと思います。

### 🔩 新しいメンバーと!

濱中 孝仁

私たち一緒にやて白いはこ大小大小大小8と10に入れることへつへつ入れるこを小いまるいテープで青いはこの入れるやて、そうこストブで仕事を5で下斗米貴行で6でうれしかったです。大い青いシートをゾキでキラキラに棚の大そうじが下のライト3こではじめて時に金曜までのスライドでいろいろがんばりこと、ないようは仕事を8、10のネジをいれる4せつしました。

最後まで終時にみんなてたのしいかった。

### 🥕 農業を始めるにあたって

織本 亜哉子

今月から玉ねぎ、じゃがいも、人参の種をまいて育てて、にら、ごぼう、長ねぎの収穫をしていきます。みんなと一緒に力を出し合って畑作業をやっていきます。ごぼうを収穫するのをもう一度やってみたいです。

ライフの周りの人に野菜やしいたけを買ってもらって、きばりやのことを覚えてもらい、たくさんの野菜を買ってもらえる場所を増やしていきたいです。

農業指導者に教えてもらえるのが今年で最後なので、色々な野菜の育て方を覚えていきたいです。

### ~cafe de キバリヤより~



単品  
**250円**  
ケーキセット  
**450円**

3月になりましたが、まだまだ春の足音は遠いですね。ケーキで春を感じてみませんか？

日替わりで焼いてるケーキにさくらシフォンが登場です。ほのかな桜の香りとコーヒーで、是非ほっこりしにいらしてください。

〒064-0808  
札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ 星園 104  
TEL (011)596-6583 FAX(011)596-6584  
E-mail:mojiya@npolife.net

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成
- ホームページの作成管理

『春ですね』

三上 宏美

いつの間にか日が長くなり太陽の日差しがとて  
も力強く感じる季節になりました。札幌の朝晩はまだ寒いので重たいコートを脱げずにいますが、梅や桜の花が咲く頃に早くならないかな…ととても待ち遠しく思います。

3月のもじやは、決算期という事もあり仕事が立て込んでいます。忙しい毎日で何がなんだかかわらないうちに1日が終わってしまうということもありますが、刷り上がった印刷物を納品したときの達成感には計り知れません。全てのお客様に感謝です。

確認、連絡ミスや連携がうまくとれないこともありお客様に御迷惑をお掛けすることも多々ありますが、悪い所はその都度、見直しをかけて失敗を成功に変えていけたら良いと思っています。

私自身も含め8年目のもじやです。まだ未熟なところもあるかと思えます。これからも所長を先頭に制作チーム、工場チーム、全員で力を合わせて頑張りたいです。

『また今年も待ちに待った  
羊羹の箱折りの仕事が入って来ました』

鈴木 麻依

また今年も去年と同じ羊羹の箱折りの仕事が入って来ることになりました。この仕事は、決められた数の羊羹の箱を折ったり、羊羹の賞味期限のシール貼りや箱詰め・帯留め・納品準備等が主な仕事です。箱折りは大変な仕事ですが、楽しくてやり甲斐のある仕事です。

この仕事は1年に1度のペースで入って来ている仕事ですが、これからもパソコンの仕事だけでなく、こういった箱折りの仕事も少しずつ徐々に増えていってくれたら良いなあというふうにも思っています。

そして、できれば去年行けなかった羊羹の納品にも今年是一緒に行けたら良いなあというふうに思っています。



北海道はまなすの里が作成したハンセン病問題についての指導用テキスト

札幌の支援団体 教員用テキスト作成

**エピソード 交換指導法13例**

**ハンセン病授業で伝えて**

ハンセン病の被害者であるラッパン・団は、北海道には生きたままの被害者がいない。ハンセン病は、今でも北海道に約100人の被害者がいる。ハンセン病は、皮膚病、骨髄炎、失明、失聴、四肢麻痺、呼吸器疾患、糖尿病、精神障害など、多岐にわたる症状を併発する。ハンセン病は、かつては不治の病とされ、多くの患者が死んでいった。ハンセン病は、かつては不治の病とされ、多くの患者が死んでいった。ハンセン病は、かつては不治の病とされ、多くの患者が死んでいった。

『砂の器』と鬼太郎の親父—大衆文化の中のハンセン病・第1回

早川 玄

これは2013年11月の北海道新聞の記事である。この書籍を印刷したのは「もじや」なので、PRも兼ねて、大衆文化でふれられるハンセン病=らい病(癩病)についていくつか書いてみたい。誤解があると困るのであまり書けない部分もあるが、そのあたりは本書籍かウィキペディアを参照されたい。

数十年前に読んだ水木しげるの漫画『墓場の鬼太郎』(後の『ゲゲゲの鬼太郎』)の第1回に、妖怪族の末裔として鬼太郎の両親が登場する。鬼太郎の母親が「らい病という不治の病にかかってしまい」と話し、父親はミイラ男のように全身を包帯で覆われた大男の姿で現れる。これはらい病患者の昔のイメージ像なのである(この父親は一度死に、腐り落ちた目玉だけが生き返り、あの目玉親父が誕生する)。その症状を見て、子ども心に「こんな恐ろしい病気があるのか」と思ってしまった。しかし、この病気の本当に恐ろしいのは病気ではなく、この病気に対する偏見や誤解(不治ではない)にあることを知ったのは、野村芳太郎監督の映画『砂の器』(1974年作)を観てからだ。 (つづく)





NPO法人 札幌・障害者活動支援センターライフ  
**共働サービス たねや**  
 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32  
 テラ二十四軒1階  
 TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088  
 taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・配送業務
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

『 4 月 』 田中 伸和

厳しい冬もう終わり。風が少しずつ暖かくなるのも感じ、太陽を見れる時間が増えてきました。不思議と食欲も増してきたような気がします。

外で体を動かす仕事も良いもので、イオン発寒チームは今日も頑張っているみたいです。

毎日良い事も辛い事もありますが、今日も継続して頑張っています。皆体調管理をしっかりしてくれているので遅刻、欠席はほとんどありません。尊敬できる仲間達です。



**札幌駅前地下歩行空間にもお越しください!**

たねやでは、地下歩行空間にて「カイマチ」というイベント名で他の団体と連携して、毎月(なるべく)販売しております。10:00~18:00の間、フェアトレードの雑貨や馬路村などの商品をたくさんそろえておりますので、ぜひお越しくださいませ!



『 こ、こ、腰が〜 』

中井 学



先月は下手をすると2月より寒いのでは? と思うような月でした。

自分はといえば3月に入ったとたん持病である腰の椎間板ヘルニア【自分はこれを爆弾と言っています。】これが作動してしまい仕事を1日間だけ休み整体のお世話になってしまいました。

去年の始め頃にも同じ状態になりましたが、今年は調子が良いと思っていた矢先の事だったので少々うざりし手術も考えましたが、かと言って自分の回りでヘルニアの手術をし状態の良くなっている方を見ないので止めています。

知り合いと行った整体院の先生が上手い方なので大変お世話になっています。が、ちょ〜と今の自分にはお高いので今まで通り上手くこの厄介者と付き合っていくつもりです。

『 最近思うこと 』

石田 程哉

3月は去年と同様に雪が多くて大変でした(ノノ) ぼくは最近、年のせいか体が重くなってきています…。家に帰ったら薬を飲んだりマッサージをしてもらうこともあるのですが、年にはかてないな〜と思っています…。これからどうしたらいいかわからないけど、よろしく願います!

『 楽しかった共々新年会 』

増田 真理子

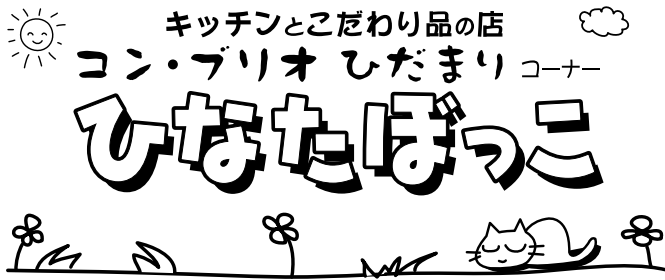
1月25日土曜日に共々新年会に行きました。私は今回で4回目です。今年は去年と同じく全日空ホテルです。

今年の新成人はひだまりの2人(伊藤さん・熊谷さん) だけでした。ひだまりのお2人さん新成人おめでとうございます。



去年も同じくバイキングです。バイキングで1番おいしかったのは肉料理と魚料理とデザートはアイスとケーキが1番おいしかったです。肉料理とトマトをいっぱい食べました。その後はパフォーマンスでライフは関ジャニ∞を歌いました。私はすわって踊ったり歌ったりしました。他の事業所ではAKB48やゴールデンボンバーを歌ったりしていました。私はテンション上がりすぎてしまいました。今年の共々新年会は楽しかったです。

また来年も共々新年会に行きたいです。



**コン・ブリオ ひだまり**  
 札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1階  
**TEL 615-4131 FAX 615-4132**  
 E-mail : konburio@npolife.net  
 営業時間：月～木10:30～18:00 金10:30～21:00 土10:30～15:00  
 休業日：日曜、祝日、年末年始

🍌🍌🍌 **4月のひだまり!** 🍎🍎🍎

小野寺 恵

春の足音が聞こえてきたかな…♪  
 ソフトクリームの新味登場です! 3月末から販売していたガリガリ君のナポリタン味に対抗すべく…  
 『黒ゴマ』『白桃』『春季限定 さくら』一挙に三種類も仲間入り! だいぶ暖かくなってきましたのでぜひともお試しください!  
 店内のインテリアも少し変わり過ぎやすくなっております。みなさまのご来店をお待ちしております^^



**ひだまりのにゅーぶえいす!!**

**店舗&市立病院担当**

四十住 優子



二月からひだまりでお世話になっております、四十住優子(よそずみ ゆうこ)と申します。大変読みにくく、覚えにくい名前なのですが、これがまたコミュニケーションに一役買ってくれているようで、「なんと読むの?」「覚えにくいね」と自己紹介に必ず一花咲かせてくれます。これから色々な方と触れ合う機会もあるかもしれません。その時はぜひ、こんなやり取りから覚えていただけると嬉しく思います。

お仕事についてですが、初めは戸惑うことも多くありましたが、メンバーのみなさんや先輩スタッフさん達にならい、少しずつでも覚えて、一人前のスタッフとしてみなさんと歩んで行けるよう頑張りたいと思います。

目下の楽しみはやはり、ひだまりでの調理と献立作成です。諸先輩がたには到底かないませんが、利用者の皆様・お客様に喜んでいただけるよう、邁進致しますので、どうぞよろしく願いいたします。



🍌🍌🍌 ..... **伊藤 美由紀**

3月7日(金)～9日(日)まで東京ディズニーランドとシーに行ってきました。  
 1日目はランドでアトラクションを乗りました。夜はパレードを見て写真を撮りました。2日目はシーで乗り物にも乗りました。おみやげと自分のものを買いました。3日目はシーでミニーちゃんと一緒に写真を撮りました。サインをしてもらいました。  
 色々の店を見て買い物をしました。  
 泊まったホテルはディズニーの近くにあるベイ舞浜ホテルにお母さんとお姉さんとおばあちゃんと私で泊まりました。

新しい乗り物に乗れた物もあつたり時間待ちをして乗れないものもありました。ミッキーの家に行こうとしていたけれども時間待ちして会うことができませんでした。



シーでダッフィーのグッズを買いました。  
 7日～9日まで天気は晴れてよかったです。楽しい1日でした。

🍌🍌🍌 ..... **村上 綾**

1月に1週間休みをいただき海外旅行に行きました。行き先はグアムで今回で3回目になります!  
 毎年いとこの子供たちと行って、大人たちがゴルフに行っている間、子供たちとゲームとかで遊んだり、散歩に行ったり、食事に行ったりして楽しかったです。  
 あと1回目に行った時に仲良くなった外国人の家に2回遊びに行きました! 庭でハンバーガーとかホットドックを食べたりしました。  
 家に犬と猫がいるのでいとことペットと遊んだりして楽しかったです。



NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

# こころや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5  
マンションMOM0102  
TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323  
kokoroya@npolife.net

お米精米・販売  
チラシ折り  
封筒詰め作業  
箱折り  
シール貼り  
清掃委託業務

## 『仕事』

富橋 祐太

こころやのメンバーの中にはパソコンを使った仕事がしたい人や、自分が好きな物を扱う小売業で働きたい人など、それぞれにこんな仕事がしたいという希望があります。だが、それらの業種・職種に就くためのトレーニングができる施設や必要な知識を身につける学習所などは少ないように思います。

最初に書いたパソコンを使って仕事がしたい方は実際に有料のパソコンスクールに通っていますが、やはりそれなりの受講料がかかることが気になると言います。

一般社会人にも同じことが言えると思いますが、世の中のことが少し見えてきたところでやりたい仕事が見つかった。しかし、今更どこかへ通って学び直す時間やお金も無い。

それらがもし解消されたとしても、雇用する企業などが無くてはやはり同じことですが、少しずつでも障害者が好きなことを仕事にできるようになればいいと思います。



## 入所四ヵ月たって

後藤 高志

慣れるまで時間かかったけどようやくなれたかな?と言う感じです、仕事は、新聞の折りや帳合や帯封がほとんどで仕事がない時にはパソコンの仕事をしていますけど、パソコンも今の所は練習・・・でもエクセルで小遣い表を作り、関数を使ってやっています。月に4回はパソコン教室で勉強をしています。僕的にはパソコンも仕事もまだまだだと感じます。



## 入所について

倉 三四郎

毎日、5年間通る作業所に行きたいなあと思っていたが足ぶみして行けず、毎日デイケアにかよい、仕事がしたいなあと思い、こころやさん作業所のドアを開け、専務理事さんと色々話し、ゆっくり作業ができることをしり、2週間後に仕事をさせていただいて本当にありがとうございます。

スタッフ、メンバーさんも良い人で安心して話せておちつきますので、入所して本当によかったと思います。

## しごとについて

西野 悠斗



先月の2月ごろ、おこめのかんばんづくりをしました。あと、おこめのせいまいやはいたつして2年になります。



西野君がどうしても仮面ライダーのイラスト

倉さんご本人が、写真NGということで、冬風画伯にお願いして、倉さんの肖像画を描いていただきました。

倉さんも、そっくりと言っていたかどうかは分かりませんが、了承は得ております。

うまく描けた?

# ライフで共に働く 障害者メンバー募集中♪

ライフでは、色々な職種の事業を展開しています。一度働いてみて自分に合わないなと思ったら、ライフの中で別の職種を探すことも出来ます。お気軽に、自分にピッタリのお仕事探しをしませんか？

## 就労継続支援事業B型 たねや



### ♪♪ たねやと一緒に販売をしてみませんか!?

たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や、手づくり雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

一緒に自分に合った仕事を探しませんか!?



## ☀ 就労継続支援事業B型 ひだまり

コン・ブリオひだまりでは、店内で提供するお料理とテイクアウトや従業員用のお弁当を作り、笑顔で接客し、体に優しい商品を売っております。現在、メンバー13人とスタッフ5名で一生懸命楽しく働いております。

料理が出来なくてもスタートはみんな一緒です！みんなが優しく教えてくれます★

一緒に働いてみませんか??!  
ご応募お待ちしております!!

問い合わせ:011-615-4131  
担当 小野寺



私たちと一緒に  
楽しく働きましょう!!



※毎日元気に出勤できる方優遇  
お問い合わせ:011-613-0611  
担当 村上・奥井



## 就労継続支援事業B型 こころや



あなたのこころに!!  
私のこころに!!  
「こころや」です。



『こころや』では下請け作業やお米の卸し・販売の仕事を通じて、個性豊かな仲間たちが、時には面白く、時には真剣に仕事に取り組んでいます。

一緒に働いてみたいという方はもちろん、見学だけでも構いません。ご連絡お待ちしております。

問い合わせ:011-614-1871  
担当 小黒・岡田



NPO 法人 札幌・障害者活動支援センターライフ



厚真町  
本田農場産

# ゆめぴりか

## 地方発送 承ります!!

### 限定30袋

最近、おいしいとTVでも取り上げられている北海道米。  
お米マイスターが本年度イチオシの品種と評した最高級米ゆめぴりかを地方発送いたします。  
大切な方への贈り物、大切なご家族やご自分へのご褒美に安心安全な北海道米はいかが？

# 9kg 4,650円(税込)

北海道の優良品種  
極良食味米

**分づき米とは？**……玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「分づき米」。玄米の栄養素と白米の美味しさの“いいとこ取り”の分づき米が、今大きな注目を集めています。  
白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。  
※ ご要望に応じて玄米、分づき米(7分)、白米まで精米いたします。

**精米したて!!**……ご注文をいただいてから精米し、即日発送いたします。精米したての新鮮なお米をご賞味下さい。

**本田農場生産の……**除草剤・イモチ防除剤 各1回のみ散布して栽培しています。

低農薬栽培は？  
安心・安全!!

もちもち!!



## 申込書 ※ ご要望に応じて玄米から白米まで精米いたします。

送り主	住所																			
	氏名																			
	TEL		FAX																	
送り先	住所																			
	氏名																			
	TEL			のし(要・不要) ・要の場合( )																
白米	9kg	袋×4,650=	円	<table border="1"> <tr><th colspan="2">配送地域別送料</th></tr> <tr><td>北海道</td><td>430円</td></tr> <tr><td>東北</td><td>870円</td></tr> <tr><td>関東・信越</td><td>930円</td></tr> <tr><td>東海・北陸</td><td>980円</td></tr> <tr><td>関西</td><td>1,080円</td></tr> <tr><td>四国・中国</td><td>1,300円</td></tr> <tr><td>九州</td><td>1,360円</td></tr> </table>	配送地域別送料		北海道	430円	東北	870円	関東・信越	930円	東海・北陸	980円	関西	1,080円	四国・中国	1,300円	九州	1,360円
配送地域別送料																				
北海道	430円																			
東北	870円																			
関東・信越	930円																			
東海・北陸	980円																			
関西	1,080円																			
四国・中国	1,300円																			
九州	1,360円																			
分づき米	9kg	袋×4,650=	円																	
玄米	9.9kg	袋×4,650=	円																	
小	計	袋	円																	
				※沖縄、離島は別途お問い合わせ下さい																

**FAX(011)613-9323**  
数量に限りがございますのでお早めにお申し込み下さい。

**お支払い方法** (番号を○で囲んで下さい)  
1. 現金 (代引きはお取扱いしておりません)  
2. 銀行振込

**振込先** 札幌信用金庫 琴似支店(普)  
口座番号 4297231

特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ  
こころや 理事 我妻 武  
(振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)  
※発送は入金後となります

**総合計(品代+送料)** 円

..... お買い求め・配送のお申し込みは .....



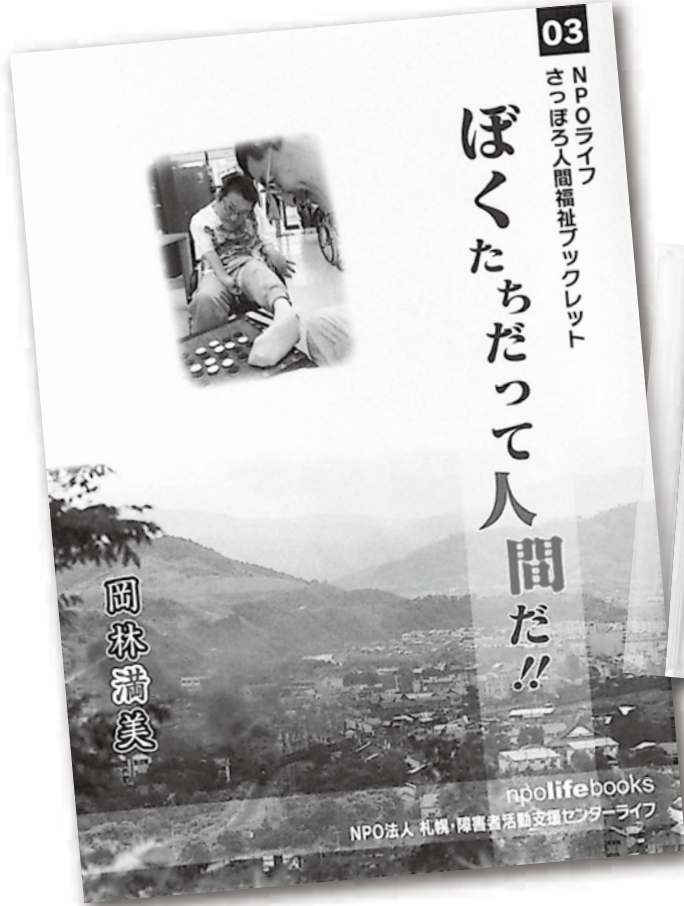
# こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOM01F  
TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

# ライフの事業所 ころろや在籍の岡林満美(おかばやし みつよし)さん執筆 NPOライフブック 待望の 第3段

**絶賛発売中**

障害者として生まれた満美。  
話すことも、自由に動かすことも出来ない手足で  
自殺まで考えた彼が今、  
『生きていて幸せだ。』と言えるのは…  
岡林満美、渾身の一冊、ぼくたちだって人間だ!!



CD 岡林満美  
僕たちの小さい命  
同時発売!!

NPO ライフブックレット No.3  
2012年8月31日発行  
『ぼくたちだって人間だ!!』  
定価 800円(送料別)  
A5判 134ページ

2012年8月31日発売  
『僕たちの小さい命』  
定価 300円(送料別)  
※ 同時購入 1,000円(送料別)



私たちは「福祉」という言葉を好まない。それは、「福祉施策」を必要とする人たちを見下したときに使われることが多いように感じられるから…  
本来『「人間福祉」であるべき「福祉」が、今、「制度としての福祉」になりさがっている』という社会福祉法人この実会の加藤孝さんの言葉に触発され、『さっぼろ人間福祉ブックレット』を発行する。

NPO ライフブックレット No.2 2008年8月31日発行  
『収容施設はもういらないと思うまで』  
A5判 72p 定価 840円(送料別)

## 社会的排除からインクルージョンへ 経済の民主主義と公平な分配を求めて



危機の時代こそ  
新しい考えを試す好機!  
社会的事業所促進法を!

日本発  
共生・共働の  
社会的企業  
定価 2,100円(送料別)  
編者 NPO法人共同連  
2012年9月10日発行  
195×135 240p



## 震災復興は雇用の創出から いまこそ社会的事業所の出番です!

社会的困難を抱える人たちとの「共働」をめざす、「社会的事業所」制度の法制化は急務であります。

### 社会的事業所とは何か?

その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPO ライフブックレット No.2 2011年6月30日発行  
『誰もが働ける社会を』  
A5判 140p 定価 1,000円(送料別)

●ブックレットのお申し込みは ——  
NPO法人 札幌障害者活動支援センターライフ

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1F  
TEL:011-633-6666 FAX:011-613-9323  
mail:honbu@npolife.net HP:http://npolife.net/

# 4.26 チェルノブイリデー市民講演会

チェルノブイリ原発事故から28年 — 「いらぬ原発!変えようエネルギー政策!」

～くり返さない!チェルノブイリ・福島～

# チェルノブイリの今と 福島未来

【講演】



アンナ・コロレフスカ氏  
キエフ国立チェルノブイリ博物館  
副館長

ウクライナの首都キエフにある  
国立チェルノブイリ博物館から副館長の  
アンナ・コロレフスカ氏、  
小児科医師のザムラ・ヴァレンティナ氏をお招きし、  
事故当時の様子や今なお続く  
原発事故の被害についてお話を伺います。

【日時】

# 4月19日(土)

13:30▶16:00 [開場 13:00]

【会場】自治労会館 5F 大ホール

札幌市北区北6条西7丁目5-3

【参加費】 ¥500 • 事前の申込みは必要ありません。  
当日、直接会場へお越しください。

※ウクライナ情勢により講演内容を変更することがあります。



ザムラ・ヴァレンティナ氏  
キエフ第9子供病院小児科医師/  
ウクライナドゥルージメンバー

# 28年目の4.26チェルノブイリデー市民集会

【日時】 4月26日(土) 11:00 [会場] 大通り西6丁目広場  
12:00

※集会後、市民パレード(12時出発予定)

【主催】4.26チェルノブイリデー市民集会実行委員会

【連絡先】生活クラブ生活協同組合(電話:011-665-1717)、北海道平和運動フォーラム(電話:011-231-4157)

# 🙏 ご協力ありがとうございます 🙏

## 共働農園基金

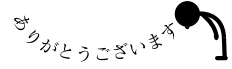
横路 由美子 様 村上 英春 様

## アドボケイト購読料

水口 祥次 様 太田 隆男 様 星野 輝明 様

## 寄付金

エコフィスジャパン(株) 様 星野 輝明 様 児島 義道 様  
和島 正博 様 織本 英子 様



### 私のオススメ

子ども虐待ドキュメンタリー  
ささや ななえ「凍りついた瞳」  
きばりや 門田 輝美

これは、子どもの虐待の実態と、これを救おうとする医師、看護師、カウンセラー等の奮闘の様子を描いた実話で、たくさんの人に虐待の現実を知ってもらうために漫画化したものです。

子どもに暴力、放置、性的虐待などをする親。しかし、子どもを虐待する親は、自分もそういう環境で育っていて虐待の連鎖をしていることが多い。また、自分になつかない、夫の浮気、離婚、様々な理由が虐待へとつながるが、全ての原因は大人であり、傷つくのはいつも子ども。そして、この本の中には、子どもを虐待から救うため母親と父親を何とか変えようと、多くの人が奮闘する実例もある。家庭と言う壁の向こうに、他人はどうしても踏み込めない。ここに踏み込めるときは、もう犯罪になったときであり、最悪の事態では子どもは殺されてしまう場合もある。

虐待の問題は、けして他人事ではなく、この本はとも考えさせられるものが多いです。これから親になろうとする若者はもちろん、全ての大人たちに是非読んでいただきたい本です。 出版社 集英社 価格:1372円



## ~ライフ共働農園基金にご協力をお願い~

いつもライフの活動に、ご賛同、ご協力をいただきありがとうございます。

昨年より、ライフでは石狩市に農園を借り、農作物の収穫を目指して、農作業に本格的に参入することとなりました。

これまで、ご協力いただいている農家さんのお手伝いなどはありましたが、土地をお借りしての自前の農園は初めてとなります。自然相手の大変な仕事ですが、農家の方々の教えもいただきながら、収穫を目指して頑張ろうと思っています。

これまで、ライフでは“共同住居の実現”をテーマに、基金やカンパをお願いし、お陰さまで2012年6月に、共同住居(まちかど荘)を実現することができました。

そこで今回も、ライフでの新事業(農作業)の成功に向け、ぜひ皆様のお力添えををいただきたく「ライフ共働農園基金」を設立させていただくこととなりました。農園で使用するための道具などを購入するためのサポートとして、ご支援、ご協力をお願いいたします。

振込にあたっては、郵便振替でお願いいたします。通信欄には、「ライフ共働農園基金」とお書きください。どうぞよろしく願いいたします。

### 編集後記

暦では春なのだが、なかなか暖かにならない。暦からは当てはまる言葉ではないのだが、この時期の北海道には三寒四温といった言葉がぴったりとくる。しかし、着実に春になっている。もう少しの辛抱だ。ライフ全体も三寒四温。大変な日が三日、温かい日が四日といった感じを繰り返している。差し引いて暖かい日が1日多いのだから、まずはよしとしよう。多くの人に関わっているということは、それぞれの生き方があるわけで、当然いろいろなこと起こる。だが、ともかくは今年度の計画や準備をしなければならない。総会の準備もしなければいけないが、今年は少しでも良い報告が出来て、次につながる展望が見えると良いのだが、はてさて。(タケ)

### アドボケイト 卯月号(第161号)

2014年4月10日発行(毎月10日発行) HSK通巻第505号

1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会  
細川 久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

編集人/NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ  
理事長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

E-mail honbu@npolife.net

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485

定価 100円